


研究者総覧：村尾 玲美 (MURAO, Remi)

氏名	村尾 玲美 (MURAO, Remi)	
職名	准教授	
所属講座	国際多元文化専攻アメリカ言語文化講座	
学位（専攻分野）	博士（学術）・名古屋大学	
メールアドレス	murao@nagoya-u.jp	
個人のホームページ	http://www.lang.nagoya-u.ac.jp/staff/murao.html	
研究分野	第二言語習得論	
	外国語教育	
現在の研究テーマ	音声言語の認識におけるプロソディの役割	
所属学会	全国英語教育学会	
	環太平洋応用言語学会	
	言語科学会	
主要著書・論文	Towards the assessment of the use of prosodic cues in speech recognition. Proceedings of the 14th Conference of Pan-Pacific Association of Applied Linguistics, 260-262, 2009.	
	The essential role of prosodic representation of lexical phrases in speech recognition. Proceedings of the 13th Conference of Pan-Pacific Association of Applied Linguistics, 67-70, 2008.	
	NICE のレベル別データを用いた of の使用分析. 杉浦正利（代表）『英語学習者のコロケーション知識に関する基礎的研究』日本學術振興会平成 17、18、19 年度 科学研究費補助金 基盤研究（B）研究報告書 91-104, 2008.	
	ゲーティング法を応用した英語リスニング能力の要因分析. STEP Bulletin, 18, 61-76, 2006.	
	L1 influence on learners' use of high-frequency Verb + Noun collocations. ARELE, 15, 1-10, 2004.	
自己紹介文	<p>第二言語習得研究のうち、主に言語処理過程についての実証研究を行っています。学習者はどのような単位で音声言語を処理しているのか、どのような音韻的手がかりを用いて心的辞書における語彙表象との照合を行っているのか、またその音声言語認識のメカニズムは母語話者とどのように違うのかについて探っています。話し言葉の処理だけでなく、書き言葉の処理についても共同研究を行い、一定の成果をあげることができました。</p>	

研究以外のライフワークとして、バイオリンを弾き続けています。子供のころスズキ・メソッドでバイオリンを習い始めてから、大学ではオーケストラでコンサートマスターを務め、留学先でも現地のオケに所属していました。就職してからも職場の人たちとピアノクインテットや弦楽四重奏などの室内楽を楽しんだり、アマチュアオケで年2回の演奏会に出演したりしています。環境が変わっても、一緒に合奏できる仲間が必ず見つかるというのが楽器の魅力です。また、楽器が弾けるようになる過程

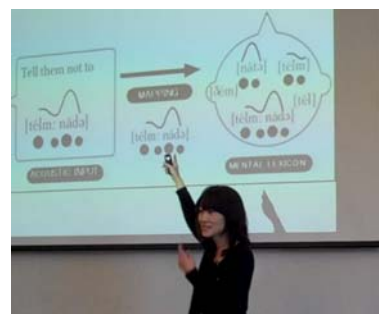


14歳の時購入したチェコスロバキア生まれのバイオリン

と言葉を習得する過程はよく似ており、習得研究について考える上でも役にたっています。例えば、音楽にも言葉にもフレーズがありますが、様々な単位のフレーズを意識して、練習方法を工夫することにより、より流暢な処理ができるようになります。音楽と言語の関係についてはここでは書ききれませんので、興味のある方はぜひ一緒に研究をしましょう。

受験生へのメッセージ

アメリカ言語文化講座では、第二言語習得論の分野で実証研究を行う大学院生を募集しています。英語の聞きとりが得意な学習者と不得意な学習者は何が違うのか、文法項目の定着と語彙知識にはどのような関係があるのか、学習者はどのようなストラテジーを用いて文を組み立てている



オレゴン大学にて研究発表

のかといった研究課題を立て、どのような方法で研究仮説を検証することができるかを一緒に考えていきます。良い研究課題を見つけるためには、関連領域の先行研究を過去10年分読み、まだ明らかになっていない点について把握する必要があります。「第二言語習得演習」では文献を批判的に読む練習もしていきます。仮説検証の方法やデータ分析の仕方についても授業で取り上げますが、大学院生は授業時間以外にも積極的に指導教員と連絡を取り、研究指導を受ける姿勢が求められます。研究指導にあたっては、修士課程では共同研究を行う心づもりで研究の基礎から指導します。博士課程では研究者として独立で

	きるようアドバイスを行っていきます。(高専人コースの受験生へのメッセージもあわせてご覧ください。)
--	---